

1 安全を第一に

いよいよ水泳の授業が始まります。先日プール開きが、低・中・高学年に分かれて実施されました。

そこでは、言い方は違いますが、発達段階に応じて以下の点について話しました。

- ① 安全が第一。まずは「頭」で安全意識を持ち、そのあと「体」で水泳の技能を身につけてほしい。命は1つしかありません！
- ② 日本は海に囲まれた国であるから、日本の学校では「水泳」を必ず体育の時間に学習することになっている。これから、しっかり学習して泳げるようになってほしい。

夏本番を間近に控え、水の事故が起こらないことを願ってやみません。

ご家庭や地域でも子どもの見守りをよろしくお願いします。

まだ車が動いているのに、渡り始めようとすることもありました。その都度、車を信用しすぎないように、自分の目でしっかり確認するようにと伝えていきます。

先日、交通安全協会と横島駐在署からそれぞれお招きして、交通教室を開いていただきました。

学年に応じて、詳しく指導いただきました。これからの生活にしっかり生かしてほしいと思います。絶対、交通事故に巻き込まれることのないように！！



低学年

自動車の死角について学習しました。



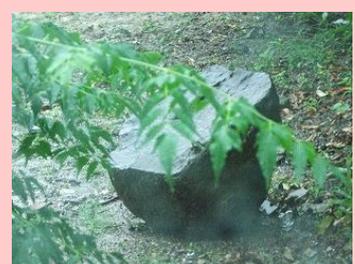
高学年

高学年は、自転車の乗り方についても学習しました。

プール開きも交通教室も「命」の大切な学習です。「心の絆を深める月間」であるこの6月に「命」をしっかり考えていく取り組みを進めます。

6月11日は、土砂災害警戒情報及び大雨洪水警報が発令されました。

私は、駐在署の中西さんとともに、校区の危険箇所を点検に回りましたが、子どもの安全が危惧されるところを発見しました。潮汐表や、今後の雨量、これまでの雨量、河川のように、傾斜地の土砂の様子を見て、満潮時刻前までに子どもの下校を完了させる必要があると判断しました。急な判断でご迷惑をお掛けしたところありますが、「命」を守るための判断としてどうぞご理解ください。



傾斜地から落ちてきた岩石

※学校だより「横島小からの風」は、本校 HP でも見ることができます。

<http://es.higo.ed.jp/yokoshimaes/>



中学年・シャワーのようす

低学年・司会のみなさん

高学年・今年の目標発表

2 交通教室

北海道では、何の落ち度もない家族4人が、2台の暴走車による理不尽な事故で命を亡くしました。

どんなに注意していても、相手の不注意や暴走でけがをさせられたり命を奪われたりしています。横島小学校の子どもたちには、決してそのような事故に巻き込まれてほしくありません。朝の登校時の子どもの様子を見てみると、自動車を信用しきっているところが見えます。

手を挙げれば止まってくれるものと信じて、